



第30回岸和田少年少女サマースクール

Q & A



～過去にご参加いただいた方からの質問をまとめました～

Q1 持ち物「すべてに」名前を書かないといけませんか？



同じ部屋に2～6年生の児童と一緒に生活します。
トラブル防止のため、特に下着などには名前を書くことをお勧めします。

Q2 家にパソコンがないのでスケジュール確認できません。



スケジュールに関しましては事前に配布している工程表の内容になります。

Q3 お小遣いは5,000円もいるのですか？



最終日のおかげ横丁での散策時、お土産を購入する時間がございます。
お子様が自己管理出来る範囲をご父兄の判断でご準備ください。

Q4 貴重品の管理はしていただけるのでしょうか？



管理はいたしません。
子ども達が自主性を持って自己管理する事もサマースクールの趣旨でもあります。
トラブル回避のためにも不必要な貴重品を持たせないようにお願いします。

Q5 水遊びの時、ヘルパー（簡易浮き輪）は持たさなくていいですか？



ご心配であれば、ご持参いただくことをお勧めします。

Q6 子どもが引っ込み思案で、みんなと仲良く出来るか心配です。



スクールのプログラムは、まず周囲の人たちと仲良くなることから始まります。
お子様の力を信じてあげてください。

Q7 子どもの調子が悪くなった場合の対応は？



研修センター近隣に病院があります。その際、保険証が必要となります。
保険証に関してはコピーでも対応可能ですが、支払いは全額立替えて、
後日ご父兄の方が保険証原本を持参していただく必要があります。

Q8 傷害保険の内容は？



サマースクール開催中に万一発生した事故につきましては下記の通りになります。
死亡・後遺障害：300万円 入院日額：3,000円
通院日額：2,000円 賠償責任：1,000万円
(被保険者の故意または天変異変による障害は免責となります。)